

## 平成22年度公文書館実務担当者研究会議

国立公文書館業務課連絡調整係

本研究会議は、重要な歴史資料の保存及び利用に関し、共同研究等を通じて、公文書館における実務上の問題点等の解決策を習得させることで参加者の資質の向上を図る目的の下に、平成23年1月25日（火）から同月27日（木）までの3日間、開催されました。

今年度は、国の機関を始め、道府県、市区町、独立行政法人等36機関から46名の参加がありました。

本研修は毎年異なるテーマを設けていますが、今年度は、「公文書管理法施行に向けた地方公共団体等の課題について」をテーマとしました。

日程は大きく講義の部と討論の部に分けられ、講義の部では、内閣府の担当者による公文書管理法の施行に向けた取り組みに関する講義、外部講師による公文書管理条例案や条例策定にあたっての留意点についての講義、当館職員による地方の現状に関する事例報告がありました。また討論の部では、全受講者を4グループに分け、公文書管理条例案の検討・策定、又は公文書管理法施行に向けた共通課題と解決策についてを討論テーマとし、それぞれの討論を経て、討論結果の発表及び全体討論を行いました。

これらを通じて、受講者からは、「公文書管理法の施行を前にして、各自治体の取り組み、また方向性について確認する機会が得られたことは、今後の対応を考える上で非常に有意義であったと考える」、「講義で得られた情報を当県の現状と照らして自分なりに整理

し、さらに他者との議論の中で実務的課題の解決策を見出していくという点からも、大変有意義な研修会だと思います。一つのテーマに絞られていることで、より理解度が増すことを実感しました。」など多くの意見・感想が寄せられました。

なお、以上についてはNHKの取材があり、その様子が報道されました。



講義風景



グループ討論の様子

平成22年度公文書館実務担当者研究会議日程

講義	1	2	3	4
時間	9:30 11:00	11:15 12:45	13:45 15:15	15:30 17:00
1/25 (火)	事務連絡 自己紹介 ( 討論グループ別)	公文書等の管理に関する法律の施行に向けて  久保大輔	公文書等の管理に関する条例案について  三宅 弘	公文書等の管理に関する条例案について  早川和宏
26 (水)	事例報告 (地方公共団体における公文書管理条例制定の取り組みについて)  荒木一彦	グループ討論  公文書管理法への対応について、 各機関における現状報告と課題の共有、共通課題の設定		
27 (木)	グループ討論  共通課題に対する解決策、 又は公文書管理条例案の検討等		グループ報告 全体討論	事務連絡